

JECC 2025年度 「第54回 優秀保守技術者表彰式典」を開催



挨拶する桑田社長

本年も恒例の優秀保守技術者表彰式典が、10月9日、東京都千代田区の丸ビル ホール＆コンファレンススクエアで開催された。この表彰式典はJECCが1972年以来、「保守サービス向上月間」の一環として毎年行っているもので、今年で54回目を迎えた。お客様のコンピュータ・システムの安定稼動を維持するため、トラブルを未然に防ぐ予防保守活動や、万一故障が発生した際の復旧対応などに昼夜を問わず尽力している保守サービス技術者および関係者の日頃の努力を称え、感謝することを目的として開催されている。式典はオンラインでも同時配信され、全国から視聴された。

優秀保守技術者として表彰されたのは、メーカーまたは保守会社各社から推薦のあったグループを対象に、前年度の保守実績等に基づいて選出された技術者で、25グループ242名。次に「保守サービス向上月間標語」として応募数12,392編の中から厳正な審査を経て選出された最優秀賞1名、優秀賞4名が表彰された。感想文の表彰に先立ち、優秀賞、最優秀賞の感想文を要約したムービー「JECC CS Story」が上映され、会場は大きな拍手に包まれた。その後、感想文全応募作品260編の中から

選出された最優秀賞1名、優秀賞3名が表彰された。

式典ではJECC桑田始社長の挨拶の後、表彰が行われ、経済産業省 商務情報政策局の金指壽総務課長、一般社団法人電子情報技術産業協会の長尾尚人専務理事が祝辞を述べた。その後、受賞者を代表して株式会社日立システムズフィールドサービスの保村充慶氏が挨拶を述べた。

挨拶の後は、一般社団法人RCF 代表理事の藤沢烈氏が、「地域復興・創生における企業の新たな役割」をテーマに記念講演を行った。東日本大震災、能登半島地震等での復興支援や、日本プロサッカーリーグ理事としてのCSR活動の経験から、「被災者支援や地域貢献は、企業にとっては企業の価値を向上させる投資にもなります。現場力のある技術者の皆さんができるることを検討してみては」と呼びかけた。

式典終了後には記念パーティが開催され、経済産業省 商務情報政策局の南部友成情報産業課長が祝辞を述べ、同局 渡辺琢也情報技術利用促進課長が乾杯のご発声をされた。

■ 式典：JECC 桑田始社長の挨拶（要旨）

お客様のITインフラを守る皆様の保守サービス業務は、社会にとって欠かすことのできない重要な仕事でございます。本日ご列席の保守サービス各社様および協力各社様におかれましては、システムの安定稼動のため昼夜を問わざるご尽力されている保守サービス技術者の皆様の日々のご努力に、心より敬意を表する次第です。

今年度の「優秀保守技術者の表彰」は、例年通りお客様および保守サービス各社様からご推薦いただいた候補者を対象に、各社の保守サービス責任者と弊社で構成する「保守サービス責任者会議」にて慎重に審査を行い、25グループ・242名の方々を表彰することとなりました。

「保守サービス向上月間の標語」と「保守サービスに関する感想文」には、保守関係者の皆様から多数のご応募をいただきました。標語は12,392件の応募から最優秀賞1編、優秀賞4編を、感想文は260件の応募から最優秀賞1編、優秀賞3編を選出いたしました。優秀保守技術者の詳細および標語・感想文の入賞作品は、「保守サービス向上月間のしおり・感想文集」に掲載しておりますので、ぜひご一読いただけますと幸いです。

これらを拝読しますと、それぞれに物語があり、システムが動き続けることの重要性を認識させられます。ここに改めて、本日表彰を受けられる皆様の栄誉と日頃のご努力に、心から敬意と感謝を申し上げる次第です。

社会は生成AI、GPT-5、衛星インターネットの普及など、デジタル技術による合理化と新しい価値・サービスの創出が加速しています。このような中、弊社は今後、保守サービス各社様および協力各社様、メーカー様と連



挨拶する経済産業省の金指壽総務課長

携し、お客様のデジタル・トランスフォーメーションへの取り組みに貢献してまいりたいと考えております。

「ITとファイナンスを、プロデュース。」を基に、ITとファイナンスを融合した多様で先進的なサービスの提供を通じて、お客様にご満足いただけるよう尽力してまいります。皆様の一層のご指導、ご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

最後になりますが、表彰を受けられます保守技術者の皆様方の今後益々のご活躍と、ご列席の皆様方のご健勝、ご発展を切に祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

■ 式典：経済産業省 商務情報政策局 金指壽総務課長の祝辞（要旨）

この度は第54回「優秀保守技術者表彰」の表彰式典が、関係者の皆様のご尽力の下、今年も開催されることを心よりお喜び申し上げます。また本日、栄えある優秀保守

HITACHI

株式会社 日立システムズ

www.hitachi-systems.com

技術者として表彰を受けられる皆様、ならびに標語・感想文で表彰を受けられる皆様に、心からのお祝いと敬意を表します。

現在は政権の体制が不透明な状況にありますが、どのような政権であっても、デジタル政策および関連投資支援は「政権の一丁目一番地」であり、今後も継続されることに変わりはありません。

本日表彰された皆様の日々の努力は、日本のデジタル基盤を支えるものであり、改めて感謝の意を表したいと存じます。新政権の下でも、より高いレベルの投資を呼び込みながらデジタル政策を推進していく方針であり、その過程で皆様の業務が増える可能性もありますが、ぜひご理解とご協力をお願い申し上げます。

本日、上司である局長が米国のデジタル企業のトップと面会しましたが、その企業も日本のデジタル基盤の品質の高さを前提に、国内での投資拡大を検討しているとのことでした。国内では米国企業の勢いが目立ちますが、国内事業者によるデジタル投資やサービス拡大にも力強い声が寄せられており、政府としても海外からの投資を歓迎しつつ、国内メーカーの事業拡大にも知恵を絞って支援していく所存です。

こうした総合的なデジタル政策の推進は、日本の将来の経済成長を支える重要な取り組みであり、関係者の理解と協力を得ながら進めていきたいと考えています。

最後に、歴史ある優秀保守技術者表彰式典が今後も末永く続くことを願うとともに、本日表彰を受けた皆様のさらなるご活躍、ご列席の皆様のご健勝とご発展を心より祈念し、祝辞の言葉とさせていただきます。



挨拶する電子情報技術産業協会の長尾尚人専務理事

■ 式典：一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）長尾尚人専務理事による 漆間啓会長の祝辞

このたび、「優秀保守技術者表彰」が第54回を迎られ、「優秀保守技術者」として表彰を受けられた皆様をはじめ、「保守サービス向上月間標語」ならびに「保守サービスに関する感想文」に入賞者として表彰された皆様に、心よりお祝いを申し上げます。

デジタルそしてソフトウェアの重要性が近年飛躍的に向上していることは言うに及ばず、いまや「Software Defined X」ともいうべき時代に突入しています。あらゆる産業がデジタルテクノロジーを使いこなすためのソフトウェア開発にしのぎを削り、競うように、デジタルイノベーションを強力に推進するようになりました。国、産業、企業のいずれにおいても、競争力強化のために、デジタルイノベーションはもはや必要不可欠です。

お客様と共に語り、
最適な ICT ソリューションを提供いたします。

FUJITSU パートナー

solekia

〒144-8626 東京都大田区西蒲田 8-16-6
ソレキア株式会社 TEL:03-3732-1131(代表) <https://www.solekia.com/>

では、そのデジタルイノベーションの実現を支えるものは何かと言えば、安全かつ安心な運用の基盤となる保守サービスに他なりません。日頃よりまさに社会を支える役割として、現場でご尽力されておられる皆さんに、心より敬意を表します。皆さんの日頃の努力が、社会を支えるシステムの安定をもたらし、安心・安全な社会を実現していると言っても過言ではないはずです。

一方で、その現場こそ、もっともデジタルイノベーションが必要な分野の1つではないでしょうか。世界に誇る現場の力を維持するだけではなく、一層強くしていくために、テクノロジーを最大限に活用し、現場にイノベーションを起こしていってください。それをけん引するのはここにいる皆さんに他なりません。素晴らしい仕事が今後も受け継がれていくためには皆さんの力が必要です。これから保守サービスの新しい仕事像を築き上げるとともに、ご活躍の場を広げ、さらに社会に貢献いただけることを願っております。



挨拶する経済産業省の南部友成情報産業課長

最後になりますが、今回表彰をお受けになりました皆様をはじめ、ご出席の皆様方のご健勝と益々のご活躍を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございました。

■ 記念パーティ：経済産業省 商務情報政策局 南部友成情報産業課長の祝辞（要旨）

今年も優秀保守技術者表彰式典が開催されることに心からお喜び申し上げます。まずは、本日、栄えある優秀保守技術者として表彰されました皆様にお祝いを申し上げるとともに、心から敬意を表します。

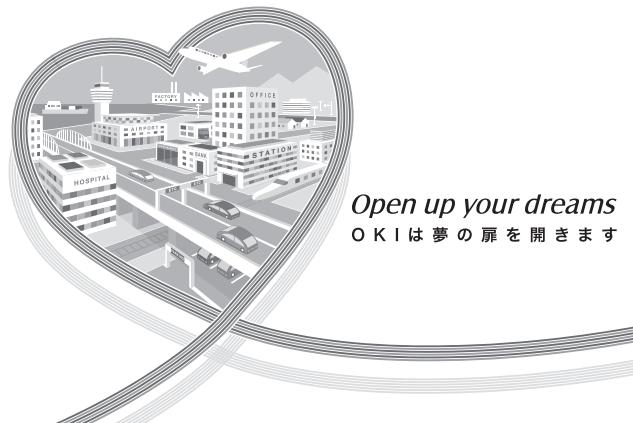
経済産業省としては、成長戦略の切り札としてデジタル政策を推進しており、私の所属する情報産業課では、デジタル社会の基盤となる半導体の支援を行っています。言うまでもなく、半導体がなければスマートフォンも車もデータセンターも動きません。日本が半導体の輸入に依存する国ではなく、半導体を自分で作れる国にすることを目指して、日々半導体戦略を推進しております。

こうした中で我々が日々痛感しておりますのは、人材の重要性です。半導体分野に限らず、デジタル社会の中でサービスインフラを支えておられるのはまさに優秀な人材であり、保守技術者の皆様です。皆様の日夜の取り組みが日本の社会を支え、世界に誇る高水準なサービスの基盤になっていると考えております。

この優秀保守技術者表彰式典は、長年にわたりデジタル社会に不可欠な技術者の皆様の日々の研さんと活躍に敬意を表することで、日本のデジタル化に大変大きな貢献をされてきました。今後もこうした取り組みが続いて

OKI

Open up your dreams



OKIクロステックは

システムの構築・工事から運用・保守サービスを通じ、デジタル変革やエネルギー変革に向けた最適なソリューション・サービスをお届けし、社会の安心・安全に貢献してまいります。

OKIクロステック株式会社

〒104-0053
東京都中央区晴海1-8-11 晴海トリトンスクエアY棟26F
TEL.03-6381-2400(代表)
URL:<https://www.oki-oxt.jp/>



OKIクロステックHP

いくことを心より期待しております。

改めて受賞者の皆様、審査いただいた保守サービス責任者会議の皆様、そして本式典を運営されておられる株式会社JECCの方々を始めとした関係者の皆様のご尽力に、敬意を表するとともに、本日ご臨席の皆様の今後のさらなるご活躍を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

■ 記念パーティ：経済産業省 商務情報政策局 渡辺琢也情報技術利用促進課長の祝辞（要旨）

54回目となる式典が、今年も開催されたことに心よりお喜びを申し上げます。また、54回という長きにわたり、保守に関わる人材の基盤を支えてこられた、この式典を運営されている株式会社JECCに心から敬意を表します。

また何よりも、表彰されました皆様に対して、お祝い、お喜びを申し上げます。デジタル社会のますますの発展、そしてそれを支えていかれる、ここにお集まりの皆様の今後ますますのご活躍とご健勝を祈念いたします。



挨拶する経済産業省の渡辺琢也情報技術利用促進課長



表彰式典終了後に記念撮影する受賞代表者一同

TOSHIBA

豊かな経験が奏でる、安らぎのサービスを。

私たち東芝ITサービスは、長年培ったノウハウと経験を基に、
快適なネットワーク環境の構築、セキュリティ、システム運用、システム監視など
24時間365日『安心』『安全』を実現した、付加価値の高い各種サービスを提供しています。
これからも、多様化するニーズに対応し、お客様に最適なサービスを届けるため
様々なサービスを通してワンストップで提供してまいります。



<https://www.it-serve.co.jp/>

東芝ITサービス株式会社

〒210-8551 神奈川県川崎市川崎区日進町1-53 TEL : 044-577-7300(代表) e-mail : sales@it-serve.co.jp